

5月・教皇さまの
意向のために祈りましょう

- ①一般の意向：人身売買
②宣教の意向：司祭、修道者、そして信徒
③日本教会の意向：宗教的少数者の信教の
自由の擁護



発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会
下 窄 英 知
〒852-8113 長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
TEL 095(843)3869 FAX 095(843)3417
郵便振替番号 01880-5-2699
カトリック長崎大司教区ホームページ
http://www.nagasaki.catholic.jp
印刷所 株式会社 藤木博英社
〒850-0852 長崎市万屋町5-13
TEL 095(821)2146 FAX 095(821)2148

司祭年開年ミサ
6月10日(木) 19時
浦上教会

ローマ・スペイン
米国ニューヨーク
平和巡礼
国連訪問
被爆マリア像と共に
平和のメッセージ携え



浦上教会の被爆マリア像と共に、4月20日から5月1日まで行われる「原爆65年 ローマ・スペイン平和巡礼」は、高見三明大司教を巡礼団長とし、浦上教会の小島栄主任神父をはじめ総勢32人が参加する。巡礼に引き続いて4月30日から高見大司教は、ニューヨーク国連本部での核拡散防止条約(NPT)再検討

会議に合わせ被爆マリア像を携え訪米、5月7日帰国予定。
出発を前に4月17日、浦上教会の19時のミサの中で、被爆マリア像の出現式が行われた。高見大司教は、「被爆マリア像は多くの被爆者の方々の苦しみを代表していると言ひ切れませんが、このマリアさまのお姿はまさに彼らのあらゆる苦しみ、

苦悩を物語って、ある意味で代表していると思います。たくさんの方がこの被爆マリア像を通して平和を考える、平和のために働くことができるように、そして旅の安全と大きな実りがありますように祈りください」と語り、被爆マリア像と共に行くこの平和巡礼と国連訪問について理解を求め祈りを願った。

2010年
司祭の日
聖香油ミサ
叙階金祝・銀祝
新司祭の祝い



3月30日、司祭年を過ごす中での聖火曜日に、高見三明大司教司式のもと、浦上教会で「司祭の日」として聖香油ミサとお祝いの司祭たちを喜び合う集いが開かれた。聖香油ミサの中では、洗礼志願者の油、病者のための油、洗礼・堅信・叙階の秘跡に用いられる聖香油の祝別が行われた。あわせて、司祭たちが「司祭の約束の更新」を

一同の前で表明した。ミサの後、司祭叙階25周年銀祝を迎えた4人の司祭の中からオプス・デ



尾崎師

イの尾崎明夫神父と、司祭叙階50周年金祝の6人

川添神父は、4月13日午前10時から、大司教館で会見を開き、被爆マリア像と共に訪米する意義について、集まった報道関係者を前に語った。この2月に広島島の三木篤實司教と高見大司教の連名で、米国大統領と日本政府、各国の指導者に要請文「被爆地ヒロシマ・ナガサキの司教からの要請 核兵器廃絶に向けて勇気ある一歩を(2月26日付)」を出したが、この要請文が日本の国連代表の1人角 茂樹氏の目に入り、両司教がニューヨークに来るように強い勧めを受けた。

また会見当日の朝、国連訪問に関する準備を関係当局と調整しているカトリック中央協議会から高見大司教のもとに、「5月3日16時30分から

再検討会議に先立つて被爆地のカトリック大司教として、核廃絶に向けて努力をしている全世界の人々の声に加わって少しでもその声を大きくしたいというもの。会見で高見大司教は被爆マリア像と共に訪米する意義について、2つの点を述べた。(1)マリアの姿から、原爆の非人道性と悲慘さを知ってもらいたい。(2)兵器によらず、対話と相互理解を通して、人間同士が交流し一致する努力を思い起こしてもらいたい。

長の間宣教会の外国人司祭が担当していた小教区に入ると、思いも掛けな



川添師

宣教師が、どんな思いをして日本人のために働いてくれたか、現地の司牧に携わってひしひしと感じたという。教区内で働く司祭にとっても、「宣教魂」を揺り動かされる講話となった。

「ヨナのように、わたしも逆説の腹の中で、神が定めた目的地に向かって旅をしていることに、やっと気づいた。数々の霊的著作で知られるトマス・マートンは、修道院に定住するという誓願は巨大な魚の腹、それによつて神が自分を行かせたい場所に連れていったのだと日記の中で述べています。

わたしにとって、ヨナのしるしは、まず身体に表れました。5年前、右肩内部の違和感に始まり、次第に立つこと、歩くことが困難に。脊髄腫瘍(せきずいしゅよう)と分かって、手術前、車椅子に乗って母に押し込まれた時は、「普通とは逆じゃないか」と思ったりもしました。リハビリを行い現場復帰しましたが、まだ後遺症があるため、大司教さまの許可をいただき、座ったままミサをしています。

この1年、毎朝のミサの前、香部屋で待機中、朝の祈りの終わりに「司祭のための祈り」を唱えていました。自分は最後尾、誰か分かりませんが車椅子に乗った人を押して歩いているというものでした。何か司祭職というものを暗示するものではなかったか、と心に留めていました。機関車、またパイオニアとして皆を力強く引っ張って行くというリーダーシップのスタイルがあるかもしれない。しかし、列の最後にあつて「その方向でいいんですか」、「すこしハビリを速くありませんか」と全体の様子を見ながら前にいる人に伝えていくという役割もあるか

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

またミサをしています。動き回りたという思いと裏腹に、体調を気にしながら、信者さんたちに心配をかけながら何とか司牧しています。

叙階される少し前に見た夢を思い返すことがあります。多くの人が行列となつてどこかへ向かつていました。自分は最後尾、誰か分かりませんが車椅子に乗った人を押して歩いているというものでした。何か司祭職というものを暗示するものではなかったか、と心に留めていました。機関車、またパイオニアとして皆を力強く引っ張って行くというリーダーシップのスタイルがあるかもしれない。しかし、列の最後にあつて「その方向でいいんですか」、「すこしハビリを速くありませんか」と全体の様子を見ながら前にいる人に伝えていくという役割もあるか

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

もしません。バリバリと動いて切り開いていくということができない今の自分にあつては、前よりも我が事として迫ってきます。

長崎大司教区現勢統計表（2009年12月31日現在）

地 域 ……	長 崎 県	小 教 区 ……	71	信徒数	司祭・他	計
面 積 ……	4,105平方キロ	準小教区 ……	1	2007年度（総数） 63,681人	1,073人	64,754人
県 人 口 ……	1,458,404人	巡 回 教 会 ……	60	2008年度（総数） 63,165人	1,053人	64,218人
カトリック ……	（総数） 63,507人	集 会 所 ……	1	2009年度（総数） 62,425人	1,082人	63,507人

小教区名	信 徒 総 数			世帯数	洗 礼		ミ サ 参 加 者			結 婚			死亡者
	男	女	計		幼 児	成 人	主 日	復活祭	降誕祭	信者 同土	信徒・ 他宗教	他宗 同土	
浦 上	3,083	3,849	6,932	1,490	35	14	1,000	3,000	4,000	6	51	5	58
稲 佐	341	423	764	292	6	5	250	300	450	2	4	0	13
城 山	1,252	1,459	2,711	739	18	3	750	950	1,200	1	8	0	22
西 町	1,109	1,323	2,432	780	8	7	800	1,500	1,500	2	6	0	17
本 原	988	1,185	2,173	520	20	13	700	1,000	1,200	5	8	0	19
三 ツ	135	148	283	74	1	1	160	190	200	0	3	0	1
中 町	565	742	1,307	442	3	4	320	350	620	4	10	4	22
神 ノ	206	269	475	167	6	3	250	300	300	0	0	0	5
木 鉢	443	553	996	292	7	2	330	500	600	4	3	1	8
飽 の	804	1,042	1,846	506	7	7	500	700	800	0	3	0	26
本 河	72	99	171	55	1	1	70	100	100	0	2	0	4
八 幡	175	237	412	125	5	2	120	130	170	0	0	0	5
愛 宕	282	502	784	228	2	3	150	250	400	1	4	0	11
大 浦	321	432	753	323	2	10	240	320	320	0	8	15	15
大 山	134	176	310	80	9	5	150	200	200	3	0	0	4
小 ケ	324	422	746	243	7	2	230	320	320	0	4	0	5
深 堀	577	650	1,227	363	13	3	300	350	450	0	3	0	8
香 焼	229	281	510	177	3	0	200	300	350	0	1	0	2
馬 込	160	253	413	215	1	0	160	200	180	0	3	1	7
滑 石	1,251	1,430	2,681	675	7	4	500	700	800	1	10	0	14
出 津	327	409	736	240	0	0	300	400	500	0	2	0	16
黒 崎	397	435	832	250	6	6	200	300	300	2	5	1	14
時 津	511	579	1,090	310	14	7	350	700	700	0	4	0	10
長 与	470	527	997	318	7	0	220	320	420	0	4	0	6
東 長	596	746	1,342	349	9	2	350	550	650	0	4	0	4
植 松	796	874	1,670	457	7	10	450	600	800	1	10	0	15
水 主	309	344	653	207	1	4	200	350	350	0	4	0	4
諫 早	484	574	1,058	298	3	2	350	400	450	0	1	0	6
愛 野	17	41	58	26	0	0	20	25	70	0	0	0	2
島 原	78	94	172	78	2	4	35	100	180	0	1	2	0
湯 江	76	276	352	40	2	0	240	240	250	0	0	0	4
三 浦	508	678	1,186	382	10	3	400	500	600	2	4	0	9
鹿 子	315	384	699	188	6	1	250	350	400	0	0	0	7
俵 町	346	387	733	227	9	4	250	300	350	0	2	0	4
大 野	514	580	1,094	316	4	2	250	350	450	3	3	0	7
相 浦	543	648	1,191	479	14	3	400	500	600	2	5	0	7
浅 子	441	456	897	225	4	0	500	600	600	0	3	0	12
黒 島	247	273	520	227	2	1	300	450	450	0	1	0	15
太 田	164	130	294	115	1	1	140	200	250	0	3	0	7
神 崎	846	883	1,729	362	24	4	450	800	900	4	11	0	11
褥 崎	409	379	788	214	6	2	300	500	600	1	3	0	6
大 崎	244	316	560	131	6	0	280	360	400	2	2	0	2
天 神	218	273	491	148	2	0	120	170	250	0	2	0	6
早 岐	260	300	560	172	2	3	200	250	250	0	0	0	6
平戸サビエル	341	400	741	210	6	1	250	350	400	1	3	0	9
上 神 崎	255	260	515	156	3	4	250	350	350	0	2	0	8
宝 亀	189	201	390	91	2	2	180	250	280	1	2	0	5
田 平	340	401	741	224	0	1	400	600	650	0	5	0	15
紐 差	575	697	1,272	292	6	0	500	800	850	0	4	0	18
西 木	306	323	629	200	1	0	200	250	300	0	0	0	9
平 戸	319	440	759	225	11	8	250	350	400	1	6	0	6
山 田	136	187	323	61	4	2	150	300	300	0	0	0	1
青 方	147	173	320	109	8	2	200	280	280	2	0	0	6
大 曾	192	181	373	126	1	0	220	330	330	0	0	1	3
青砂ヶ浦	581	629	1,210	369	5	1	380	600	650	1	3	1	8
丸 尾	218	248	466	129	5	2	220	300	350	0	0	0	4
仲 知	138	154	292	142	2	1	200	230	250	0	0	0	4
曾 根	279	282	561	204	5	2	300	400	350	0	2	0	1
鯛 ノ	368	457	825	210	4	0	250	400	450	0	0	0	11
浜 串	226	232	458	200	2	0	280	350	380	1	0	0	6
桐	269	293	562	206	5	2	220	300	300	1	1	1	6
真手ノ浦	221	170	391	131	2	0	160	250	250	0	0	0	6
土井ノ浦	198	210	408	82	3	1	120	180	220	0	0	0	1
福 江	599	607	1,206	464	7	5	600	800	900	2	2	2	19
浜 脇	57	54	111	41	0	0	50	85	85	0	0	0	2
浦 頭	195	285	480	213	3	0	200	300	350	0	0	0	6
奈 留	227	237	464	177	4	0	100	130	130	0	0	0	9
水 の	305	322	627	170	7	2	300	450	450	2	3	3	14
三 井	126	216	342	140	3	1	250	300	300	0	0	0	7
貝 津	71	97	168	60	2	0	70	90	90	0	0	0	0
井 持	80	83	163	62	0	0	50	80	80	0	0	0	2
合 計	28,525	33,900	62,425	18,239	403	185	20,085	30,080	34,655	58	238	37	632

第44回世界広報の日
（2010年5月9日）
教皇ベネディクト16世から抜粋

親愛なる兄弟姉妹の皆様、司祭年を祝うにあたり、今年の世界広報の日のテーマを、「司祭とデジタル世界における司牧活動」にしようという使用を、（略）

司祭は、新しいコミュニケーション技術を用いながら、教会生活に人々を導き入れ、現代人がキリストのみ顔を見いだすのを助けることができます。（略）しかし、デジタル

け止めている今日の文化的推移の中で、この課題に適切にこたえるには、最新のコミュニケーション技術を用いる必要があります。限らないほどの表現力を持つデジタル・コミュニケーションの世界において、「福音を告げ知らせないなら、わたしは不幸なのです」（一コリント9・16）という使徒パウロの宣言には、いつそう深い意味があります。（略）

最新のデジタル技術を駆使しながら、現代社会に神を具現化する司牧活動、神に仕える人である司祭よりもよりよく展開し、実行できる人がいるでしょうか。また、よりよい未来を築きながら尊厳をもって今を生きるための努力を促す宝として、過去の宗教的知恵を伝えるのに、司祭よりもふさわしい人がいるのでしょうか。（略）

福音を手と心に携えつつ、わたしたちは神のみことばに導く道を整え続ける必要性を再確認しなければなりません。それと同時に、わたしたちは「魂」を与えるのです。（略）

で、過去の宗教的知恵を伝えるのに、司祭よりもふさわしい人がいるのでしょうか。（略）

親愛なる兄弟である司祭の皆様。最新の通信手段がもたらす独自の可能性を活用するよう、ここでもう一度お願いいたします。（略）

主が皆様すべてを、現代メディアが開放しつつある新しい「アゴラ（広場）」で熱意をもって福音を告

た。お礼とご報告を申し上げますとともに故人のごめい福を心からお祈り申し上げます。



セントホール

とこのもり

フラスターアレンジ
グリーングラス
フラスタースタンド生花

主の平和 安らかな旅立ちのお手伝い

平戸・北松一円の信徒会館葬・教会葬・自宅葬にも対応。
また宿泊施設を完備した当館での斎場葬もご利用下さい。

葬儀の事、事前相談など お気軽にお電話を

『とこのもり友の会』 入会募集中

刻の杜斎場 0950 26-0005

平戸市田平町小手田免990-35 瀬戸の寄り道前

代表 ペトロ 小 出 博 史

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型漁網

エテルナ・ワコー(株)

代表取締役 ミカエル 溝口 美 義
〒858-0926 佐世保市大湯町586
TEL (0956) 47-4380

マイホームの美容と健康に！

(有) 山 川 塗 装

有限責任中間法人 全国住宅火災防止協会
長崎県建物営繕工事業協同組合理事

代表取締役 ペトロ 山川 進

佐世保市原分町1715-5
TEL(0956)49-3330 FAX(0956)49-8729

石 碑

墓地工事

写真彫刻

墓地分譲

なが さき せき ちょう

長崎石彫

ヨゼフ 岩永 博明
☎(095) 862-2469
長崎市梁川町 6-17 岩永ビル

主の平安

株式会社 五島式典社(斎場) 五島中央会館 奈留会館

代表取締役 ヨゼフ 浦 昭

24時間営業

五島市上大津町 1385 番地 1 TEL (0959) 74-5551
FAX (0959) 74-5552
五島市奈留町浦 1899-1 TEL (0959) 64-3101
FAX (0959) 64-3102

川端神学生、助祭・司祭候補者 認定式終え教区所属へ



認定式後は信徒会館で
大司教司祭、信徒で喜び
を分かち合った。
川端神学生は「出身教
会で多くの方々の参列の
中で『助祭・司祭候補者
認定式』が行われ、皆さ
まのお祈りと励ましによ
って受式できました。多
くの人たちの支えと神さ
まの豊かな恵みに力づけ
られていることを忘れる
ことなく自分の召命を成
長させていきます」と
感謝の言葉を述べた。



新神学生・志願生

神学院、修道会の20
10年度の新入生氏名は
次の通り。

▼長崎コレジオ
大学1年
稲田 祐馬(滑 石)
藤田 勇樹(福岡・直方)

▼長崎カトリック神学院
中学1年
浦田 海希(褥 崎)
田島倫之輔(神 崎)
山口 光陽(出 津)
山崎 航(同)

▼聖ルドヴィコ神学院
中学1年
磯部 悠介
(神奈川・藤ヶ丘)
池田 素輝(岐阜・岐阜)
高校1年



長崎カトリック神学院

戦後65 年からし種・パン種

原爆65年、紡がれるいのち

山下俊一

人間すべてからく不平等・不公平に生まれ育つても、老いも若きも男も女もみな平等に死を迎えます。非業の死を遂げた幾多の先人達の中には『うらかみ崩れ』や『原爆死』の先祖も含まれます。まさに諸行無常の世界でははるか忘却の彼方に慰霊すべき幾億兆の屍が眠っています。が、長崎の地(人)には特別な使命があるようです。



1952年長崎生まれ。04年から2年間世界保健機関(WHO)に日本人初の放射線専門科学官として赴任。長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長。

無力です。不治の病に倒れた時、簡単に病巣を治癒でき、さらに痛みや生活制限がなく人間としての尊厳が維持されるがん治療法が開発されればどんなに楽なことでしょうか。原爆被害者に限らず、高齢がん患者にとりピンポイントで病巣が治る治療法が近い将来実現するでしょう。しかし、夢の治療法が普及しても結局はまた心の鐘を打ちながら打ちながらいつかこがれていく」という心の鼓舞が求められます。一方、永井隆は死を恋い焦がれる花嫁と詠み、「白ばらの花より香り立つこく、この身をはなれ昇りゆくらむ」と辞世の句を残しました。そし

て何よりも平和と一致に向けて『長崎の鐘』を後世に残したのです。『新しき朝の光にさしそむる 荒野にひびけ長崎の鐘』こそが長崎から世界への勇気あるいのちのメッセージでしょう。原爆被災から65年。核の時代といわれる現代社会にあり、電気を当たり前のように使い豊かなエネルギーを享受している人類の未来は不滅でしょうか。死の影はひとりひとりに間違いなく忍び寄るにも拘わらず、死とは無関係のように振る舞う私たちが65年前に原子雲の下で繰り広げられた阿鼻叫喚の修羅場を忘れたようです。

戦後65年。長崎に生きる私たちは一期一会と如己愛人の精神を大事にしたいものです。

安重根没後100年 追悼式・東洋平和祈願ミサ

中国・大連

▼聖コルベ志願院
高校2年
向井 健(広島三原)
▼長崎純心聖母会
中学1年
梶山 実里
(埼玉・北浦和)
里脇磨利菜(植 松)

朝鮮の独立運動家であり、1909年、中国・ハルビン駅で伊藤博文を暗殺し、翌年3月26日に中国大連市の旅順で処刑された安重根。



では1993年に行われた追悼ミサの中で、韓国・ソウル大司教区長だった故金寿煥枢機卿が、すべてのことは愛国心とともに神に対する信仰と隣人に対する愛のためである、と触れている。

今回の巡礼では「安重根追悼式と東洋平和の祈願ミサ」が大連市天主堂で、今年で3回目。清掃作業後は入所者との交流の時間もあり、互いに会話を楽しんでいた。

同ホームには普段から、教会の婦人部や壮年部、青年会、レジオ・マリヤなどさまざまな団体が

3月28日、長崎市井上病院にて急性心不全のため帰天。92歳。佐賀県馬渡島出身。



被爆歌人といわれた西彼杵郡時津町、竹山 広さんが、3月30日慢性閉そく性肺疾患のため自宅で帰天。90歳。平戸市出身。葬儀・告別式は31日西町教会で行われた。喪主・妻妙子さん。

浦上の第一病院に入院中、被爆。出版した歌集に被爆体験の詩が多く詠まれ、02年長崎新聞文化章を受章。

09年現代歌人協会主催第32回現代短歌大賞受賞。受賞作は「あな欲しと思ふすべてを置きて去るとき近づけり眠ってよいか」。

このほか「詩歌文学館賞」「斎藤茂吉短歌文学賞」「逍空(ちようくう)賞」の3賞を受賞した。



へ。博士課程入学の日、神を信じない。自分が、何かに引き寄せられるように山内清海師(長崎教区司祭・元同大教授)に個人授業を願ひ出た。指

もあつたが、ものの見方、考え方が変わっていった。博士課程の公開発表会后、お父さんが亡くなり、地元熊本で特別養護老人施設に就職した。しかし、

「はいない」と言う江藤さんに日々神さまのことを説き、病で苦しんでいる時でさえ洗礼を願ひ祈ったシスター。祈りに囲まれ静かな死をとげた。

もしません。神さまのことを学び始めて10年。昨年11月、「洗礼については、これから先はあなたが決めるさい」との山内師の言葉に、自分はこので終われないと受洗を決意した。この4月4日、穏やかな復活祭の日



「信仰心のないわたしが生シスターと出会い、その生き方から学びました。生きていることの意味、それは信仰心。徹底的に愛を与え、自分が頂いたものを与え尽くすということか

「信仰心のないわたしが生シスターと出会い、その生き方から学びました。生きていることの意味、それは信仰心。徹底的に愛を与え、自分が頂いたものを与え尽くすということか

「信仰心のないわたしが生シスターと出会い、その生き方から学びました。生きていることの意味、それは信仰心。徹底的に愛を与え、自分が頂いたものを与え尽くすということか

「信仰心のないわたしが生シスターと出会い、その生き方から学びました。生きていることの意味、それは信仰心。徹底的に愛を与え、自分が頂いたものを与え尽くすということか

アレルヤ！アレルヤ！
永井千本桜復活祭に満開



今年も復活祭を祝うかのように「永井千本桜」が満開(4月3日撮影)。時折、春風のいたずらで土手に眠る旧浦上天主堂の左塔鐘樓に、花びらが舞っていた。千本桜は1948年(昭和23)病床の永井隆博士が廃虚となった原子野に花を咲かせようと、平和の象徴として「ソメイヨシノ」千本を贈り(周辺の学園他)、浦上は地区の青年会の手で植樹された。「ソメイヨシノ」は生長が早く、花つきがよく華麗なため各地で栽植されているが、樹の寿命は短く、「長崎如己の会」は今、枝から接木で2世の育苗に取り組む。同会は「永井千本桜」再生に寄付金を募っている。問い合わせ先は(長崎如己の会) 095(844)3496。

永井博士関連の読書感想文 優秀者に長崎巡礼のご褒美

——韓国如己の会——

韓国のカトリック新聞「韓国如己の会」は、青少年を対象に永井隆博士関連の読書感想文を公募、最優秀者、優秀者には長崎巡礼が賞として提供されると発表した。

「目が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていされた」。

みことばにふれて
お告げのマリア修道会
赤窄須美子修道女



「おなまえは？」と尋ねると、もじもじと下を向いて「けいすけ...」と小さい声。すぐにおかあさんがいいことを教えてくれました。「シスターのお目めを見て話さない。するとけいすけくんは、まっすぐわたし

にあって、心の中が温かくなって、すっかりお友だちになりました。カファルナウムでは、町中の子どもも大人もイ

イエスさまの一番の弟子ペトロはカファルナウムの出身でしたが、あるときイエスさまは、熱を

と聞いて、大変だったね、がんばったねと慰めてあげました。すると、そのことを聞いた病気の人の家族や友だちが、病気の人を連れて、それはその前に集まって、大騒ぎになりました。

イエスさまは、一日働いて疲れていたはずなのに、みんなまとめて治すのではなくて、一人一人に会ってお話しながら治してくれました。病気の人はイエスさまに、どこが痛くてどんなに辛いか一生懸命話しましたし、イエスさまはそれを感じてあります。

「死の足音を次第に近くに聞きながら永井隆は『如己堂』で精力的に文章を書き連ねていきます。核の恐怖を十分に知りつくした科学者として、長崎の体験を身をもって味わい、その被爆体験を客観的に観察し、記録に残そうとします。また核爆弾投下という愚挙を繰り返さないためには、互いに愛し合い、許し合う道しか残されていないことを説き続けまし

た」一方、永井誠一著「長崎の鐘はほえむ」は「幼くして孤児となっても、父と母の美しい思い出を持てる人は幸いである。この本を読んでしみじみと思う。死の前にし

て原爆の悲惨と神と人への愛を書きつづった父、永井隆氏と、原爆で亡くなった若き母の思い出は著者の胸に清らかに美しく消えない」とカトリック作家加賀乙彦は表紙の帯に述べている。

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

前、姉妹都市の縁組を結んでいる長崎市の田上富久市長、市議会を訪ね、交流を深めた。この後、松山町の原爆落下中心地を訪れ、被爆死者のめい福を祈り花輪をささげた。

午後からは平野町にある原爆資料館を参観、やけどを負った被爆者の写真、聖人像、焼けたロザリオなどを観て「悲惨ですね」と顔をこわばらせていた。

14日は同市西出津町で「ヴォスロール通り」の命名式、ド・ロ神父が眠っている墓地前では友情と平和の促進を願ってデムラン市長、田上市長らが桜と被爆柿の木2世の記念植樹を行った。一行はカトリックセンター、外海ではホームステイし、17日熊本城など見学のため熊本に向かった。その後、京都、奈良、東京都内を見学し22日帰国。(写真は原爆資料館を参観する訪問団)

者が伝えようとしていることを、わたしたちが受け取ることができるように、知るための、まずは入口になってほしいとの願いが込められている。定価1365円。

西岡さんは09年に「愛のひと ド・ロ神父の生涯」(長崎文獻社)を出版しており、信徒発見や浦上四番崩れ、神父の生涯を描いている。

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

「死の足音を次第に近くに聞きながら永井隆は『如己堂』で精力的に文章を書き連ねていきます。核の恐怖を十分に知りつくした科学者として、長崎の体験を身をもって味わい、その被爆体験を客観的に観察し、記録に残そうとします。また核爆弾投下という愚挙を繰り返さないためには、互いに愛し合い、許し合う道しか残されていないことを説き続けまし

た」一方、永井誠一著「長崎の鐘はほえむ」は「幼くして孤児となっても、父と母の美しい思い出を持てる人は幸いである。この本を読んでしみじみと思う。死の前にし

て原爆の悲惨と神と人への愛を書きつづった父、永井隆氏と、原爆で亡くなった若き母の思い出は著者の胸に清らかに美しく消えない」とカトリック作家加賀乙彦は表紙の帯に述べている。

者が伝えようとしていることを、わたしたちが受け取ることができるように、知るための、まずは入口になってほしいとの願いが込められている。定価1365円。

西岡さんは09年に「愛のひと ド・ロ神父の生涯」(長崎文獻社)を出版しており、信徒発見や浦上四番崩れ、神父の生涯を描いている。

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

韓国のカトリック新聞「韓国如己の会」は、青少年を対象に永井隆博士関連の読書感想文を公募、最優秀者、優秀者には長崎巡礼が賞として提供されると発表した。

「目が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていされた」。

「おなまえは？」と尋ねると、もじもじと下を向いて「けいすけ...」と小さい声。すぐにおかあさんがいいことを教えてくれました。「シスターのお目めを見て話さない。するとけいすけくんは、まっすぐわたし

にあって、心の中が温かくなって、すっかりお友だちになりました。カファルナウムでは、町中の子どもも大人もイ

イエスさまの一番の弟子ペトロはカファルナウムの出身でしたが、あるときイエスさまは、熱を

と聞いて、大変だったね、がんばったねと慰めてあげました。すると、そのことを聞いた病気の人の家族や友だちが、病気の人を連れて、それはその前に集まって、大騒ぎになりました。

イエスさまは、一日働いて疲れていたはずなのに、みんなまとめて治すのではなくて、一人一人に会ってお話しながら治してくれました。病気の人はイエスさまに、どこが痛くてどんなに辛いか一生懸命話しましたし、イエスさまはそれを感じてあります。

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆忌を前に新刊2冊

——韓国如己の会——

韓国のカトリック新聞「韓国如己の会」は、青少年を対象に永井隆博士関連の読書感想文を公募、最優秀者、優秀者には長崎巡礼が賞として提供されると発表した。

「目が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていされた」。

「おなまえは？」と尋ねると、もじもじと下を向いて「けいすけ...」と小さい声。すぐにおかあさんがいいことを教えてくれました。「シスターのお目めを見て話さない。するとけいすけくんは、まっすぐわたし

にあって、心の中が温かくなって、すっかりお友だちになりました。カファルナウムでは、町中の子どもも大人もイ

イエスさまの一番の弟子ペトロはカファルナウムの出身でしたが、あるときイエスさまは、熱を

と聞いて、大変だったね、がんばったねと慰めてあげました。すると、そのことを聞いた病気の人の家族や友だちが、病気の人を連れて、それはその前に集まって、大騒ぎになりました。

イエスさまは、一日働いて疲れていたはずなのに、みんなまとめて治すのではなくて、一人一人に会ってお話しながら治してくれました。病気の人はイエスさまに、どこが痛くてどんなに辛いか一生懸命話しましたし、イエスさまはそれを感じてあります。

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

——韓国如己の会——

韓国のカトリック新聞「韓国如己の会」は、青少年を対象に永井隆博士関連の読書感想文を公募、最優秀者、優秀者には長崎巡礼が賞として提供されると発表した。

「目が暮れると、いろいろな病気で苦しむ者を抱えている人が皆、病人たちをイエスのもとに連れて来た。イエスはその一人一人に手を置いていされた」。

「おなまえは？」と尋ねると、もじもじと下を向いて「けいすけ...」と小さい声。すぐにおかあさんがいいことを教えてくれました。「シスターのお目めを見て話さない。するとけいすけくんは、まっすぐわたし

にあって、心の中が温かくなって、すっかりお友だちになりました。カファルナウムでは、町中の子どもも大人もイ

イエスさまの一番の弟子ペトロはカファルナウムの出身でしたが、あるときイエスさまは、熱を

と聞いて、大変だったね、がんばったねと慰めてあげました。すると、そのことを聞いた病気の人の家族や友だちが、病気の人を連れて、それはその前に集まって、大騒ぎになりました。

イエスさまは、一日働いて疲れていたはずなのに、みんなまとめて治すのではなくて、一人一人に会ってお話しながら治してくれました。病気の人はイエスさまに、どこが痛くてどんなに辛いか一生懸命話しましたし、イエスさまはそれを感じてあります。

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

ド・ロ神父の出身地 ヴォスロール村から 訪問団16人が来崎



長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

指定図書「愛の歌、平和の歌」とはどのような内容か、李大司神父は次のような序文を記している。

「八月九日のサンタクロース 長崎原爆と被爆者」(凱風社) 西岡さん大司教訪問

長崎原爆をテーマにした漫画は、2008年出版の「夏の残像」に続き2作目。「八月九日の」は、継承者がテーマ。平均年齢75歳を超えた被爆者

「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」(岩波書店) 撮影者 高原さん

被爆した浦上天主堂とその周辺の様子を収めた写真集「長崎 旧浦上天主堂 1945-1958 失われた被爆遺産」が4月8日発売された。撮影者はドイツ(長崎市平野町)会長で写真家の高原至さん。被爆後13年間、天主堂は廃虚の姿のまま時を過ごしたが、高原さんはその間に、天主堂前で遊ぶ子どもや、天主堂をハンマーで解体する様子など被爆の爪痕をとらえている。写真70点が収録。B5判変型108ページ、1995円。長崎総合科学大の横手一彦教授による解説と、同大のブライヤン・パークガフ二教授の英訳が盛り込まれている。

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

長崎原爆忌を前に新刊2冊

交通誘導警備 常駐警備 イベント警備
(有)小田警備保障
警備員募集！
電話 095-856-6524 FAX 095-856-6523
長崎市横尾3丁目31-15 代表取締役 テレジア 小田寿美子
専務取締役 パウロ 小田 睦

タンスの中身は入れたまま責任ある安全運送!!
(見積り無料・荷造り発送も致します)
貨物保険有り
・一般引越 ・小荷物
・荒ゴミ捨て ・遠距離
・学生引越 ・ピアノ運搬
24時間営業・年中無休
受付時間 7:00~22:00
水浦運送
シモン 水浦 幹雄
長崎市上野町12-3
TEL(095)4847-7151
844-1420

白蟻調査無料・駆除工事5ヶ年保証付
白蟻防除施工士
大田白蟻研究所
代表者 マリア 大島 睦子
(〒850-0811) 長崎市矢の平1丁目14番15号
電話 095-822-8436
FAX 095-822-8436

砕石・栗石・港湾用捨石一式生産販売
**たつみ産業株式会社
西田商事株式会社**
代表取締役 ミカエル 西田 寛己
本社 〒857-1166 佐世保市木風町1468番地
TEL (0956) 31-8268

主の平安
カトリック式葬祭・飾付一式
(有)栄光式典社
代表取締役 ヨハネ 西村 勇二
長崎市辻町7-18 TEL(095)844-4011
24時間営業 FAX(095)843-9896

墓地改修・新設 個人のご相談も承ります
実績 城山教会墓地 飽の浦教会墓地
浜串教会墓地 青砂ヶ浦教会墓地 他 多数
(有)長崎大理石 社長 ヨハネ 濱本直行
本社 長崎市つづじが丘5-1-15 (TEL)095-839-0374
加工工場 諫早中核工業団地